

給管帳クラウドご利用施設 御中

(株) エネルギア・コミュニケーションズ

日レセサポート担当 横谷

電話：0120-957-706

2021年4月改定対応版の給管帳クラウド伝送ソフト公開のお知らせ

給管帳クラウドのサービス提供元である日本医師会ORCA管理機構より、2021年（令和3年）4月改定対応版の給管帳クラウド伝送ソフトが公開されました。

1. 給管帳クラウド伝送ソフトとは

国保中央会が提供するインターネットを利用した国保中央会介護伝送ソフトの一部機能「伝送請求APIライブラリ」を使用した、インターネット請求ソフトになります。

給管帳クラウドご利用施設様であれば、無償提供が可能です。

※国保連から電子証明書（有償）の取得が別途必要です。

2. 給管帳クラウド伝送ソフトの導入

(1) CD-R請求や紙請求からインターネット請求へ切替る場合

① インターネット請求を行う場合は「電子請求受付システム」の利用が必要です。

国保連合会へ「介護給付費等の請求及び受領に関する届」を提出します。

提出後、国保連合会から「電子請求受付システム」を使用するための情報（ユーザID、パスワード等）が記載された「電子請求登録結果に関するお知らせ」を受領します。

「介護給付費等の請求及び受領に関する届」は各都道府県ホームページよりダウンロード可能です。

広島県

<https://www.hiroshima-kokuhoren.or.jp/business/format01.html>

岡山県

https://www.okayama-kokuhoren.com/kaigokankei/kaigo/download/detail.php?info_num=54&page=1

「電子請求受付システム総合窓口」からも、インターネット請求の概要をご確認いただけます。

以下のURLへアクセスし「介護保険の請求はこちら」ボタンを押下します。

「はじめての方」タブを押下すると、資料「介護電子請求をはじめる前に」がダウンロード可能です。

<http://www.e-seikyuu.jp/>

② 電子証明書の取得

インターネット請求を行うには、電子証明書のインストールが必要です。

「電子請求受付システム」から電子証明書を取得します。

(2) 国保中央会介護伝送ソフトから給管帳クラウド伝送ソフトへ切替る場合

弊社へご連絡ください。導入作業を行います。

(3) 既に給管帳クラウド伝送ソフトをご利用いただいている施設様の場合

弊社にて更新作業を行います。

(4) 国保中央会介護伝送ソフトを継続利用する場合

給管帳クラウド伝送ソフトの導入は不要です。国保中央会介護伝送ソフトを引続きご利用ください。

国保中央会介護伝送ソフト V e r . 9 (最新版) は、利用料：60,000円がかかります。

お申込み手順は、下記URLよりご参照可能です。

https://www.kokuho.or.jp/kaigosoft/jigyosho_ver9/lib/210129_5128_Ver.9moshikomi.pdf

国保中央会介護伝送ソフト V e r . 9 のパンフレットは、下記URLよりご参照可能です。

https://www.kokuho.or.jp/kaigosoft/jigyosho_ver9/lib/210122_5128_Ver.9pamphlet.pdf

3. 国保中央会が提供する「電子請求受付システム」と給管帳クラウド伝送ソフトの機能差異

機能名	電子請求受付システム (国保中央会が運用)	給管帳クラウド伝送ソフト (日本医師会ORCA監視機構が運用)
請求	× ※1	○
状況照会	○	○
受付点検結果の取得	○	○
送信後の請求取消依頼	× ※1	○
通知文書取得	○	× ※2
お知らせ/FAQ 閲覧	○	×
証明書発行申請	○	×
代理人情報申請	○	×
メール	○	×

※1. 請求と請求取消は「国保中央会介護伝送ソフト」で可能な機能です。

※2. 通知文書は「電子請求受付システム」からPDFファイルとしてダウンロードが可能です。

4. インターネット介護請求伝送ソフト操作マニュアル

日本医師会ORCA管理機構が提供するインターネット介護請求伝送ソフトの操作マニュアルは、以下のURLより参照可能です。

https://eorca.sakura.ne.jp/kaigo/seikyu/20210413_denso_manual.pdf

以上

※本資料は弊社ホームページ (<https://eorca.sakura.ne.jp/kaigo/>) にも掲載しております。